

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年08月30日

計画の名称	太子町における安全・安心のための下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	太子町														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		583	A	583	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)	(H32末)	(R05末)
1	雨水整備率を、57.0％（H31）から62.0％（R05）に向上させる。 計画区域の面積のうち、概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 雨水整備率（％）＝整備済区域の面積（ha）255.4 / 計画区域の面積（ha）411.9	57％	57％	62％

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	太子町	直接	太子町	管渠（ 雨水）	新設	大津茂川右岸第一排水区 雨水事業	雨水渠 □1200×2000 L=17 0m	太子町	■	■	■	■	■	583		—	
												小計						583		
											合計						583			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
経済建設部上下水道事業所で実施	令和6年8月
	公表の方法
	町ホームページおよび経済建設部上下水道事業所で公表を実施
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	指標1：計画区域内での概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対する雨水整備率を57%から62%になるよう計画していたが、地元調整に時間を要したため達成することができなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
平成31年度から令和5年度まで5年間の計画期間において、定量的指標の雨水整備率について目標達成できなかった。 今後も継続して下水道整備を行い、更なる快適な暮らしを実現するとともに、良好な環境づくりに取り組んでいきたい。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水整備率		
	最 終 目標値	62%	地元調整に時間を要したため、計画期間内に達成することができなかった。
	最 終 実績値	57%	

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 太子町における安全・安心のための下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成31年度 ～ 令和5年度（5年間）	交付対象	太子町

